

CSR ANTENNA

广东分公司为英德市恒昌小学捐赠电脑

广东虽然是中国GDP第一的省份，但是由于中国经济发展不均衡，离广州市驱车3个多小时的英德市黎溪镇依然非常贫穷。恒昌小学是当地唯一一所小学6个年级齐全的小学，在校215人，共有12名教师。

2月底，英德市志愿者协会通过到黎溪镇恒昌小学实地探访得知，恒昌小学原有的教学电脑均出现老、旧、残等现象，已经全部不能使用，全校的教师只能共同使用一台老式电脑，根本不能满足日常教学及办公的需求，教学硬件条件期待着社会各界的捐助。广东分公司在与英德市志愿者协会沟通中得知此消息后，马上决定为促进当地教育事业的发展出点力。

3月21日，广东分公司CSR小组成员在英德市志愿者协会和黎溪镇政府人员的陪同下，访问了英德市黎溪镇恒昌小学，向学校捐赠了5台二手电脑以及文体用品。此次捐助活动还被“广东共青团”网站所报道。

无论什么情况，都不能让孩子丧失受教育的权利。希望恒昌小学教学条件越来越好，也由衷希望恒昌小学能培养出更多品学兼优的毕业生。



捐赠纪念合影



捐赠物品



捐赠活动的报道



教室

CSR ANTENNA

広東支店が英徳市恒昌小学校にパソコンを寄贈

広東省は中国のGDPでNO. 1ですが、省内格差は大きく、農村部にはまだまだ貧しい地域が多いのが実情です。広州市から車で3時間離れた英徳市黎溪鎮も例外ではありません。こちらにある恒昌小学校は当地唯一の6年制小学校で、215名の生徒と12名の教師がいます。

今年2月末、英徳市ボランティア協会が当学校を視察した際、教員がたった一台のパソコンを共有するなど教育ハード面の不備が多いことがわかり、援助要請を申請していました。広東支店スタッフはこの情報を日頃交流していた英徳市ボランティア協会からいち早く入手し、当社もサポートすることを決定致しました。

3月21日に広東支店のCSR推進スタッフは英徳市ボランティア協会と黎溪鎮政府代表とともに恒昌小学校を訪問し、中古パソコン5台と文房具やスポーツ用品を贈呈しました。なお、この贈呈活動は政府関連のHP「広東共青团」にも報道されました。どのような環境下でも、教育の機会自体は失われてはいけないと思います。恒昌小学校から多くの優秀な卒業生を育つことを祈ります。



贈呈記念写真



贈呈品



贈呈を報道したHP



授業中の風景